

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年01月14日(金)

事務事業		家庭教育事業		担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯学習係	管理番号	6147	
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	対象拡大 サービス拡充	有 <input type="checkbox"/>	有 <input type="checkbox"/>	
	行計画	大項目	200002	次代を担う人と文化を育むまちづくり（教育・文化）	根拠法令 個別計画等	家庭教育だよりまごころ作成委員会要綱				
	分計画	中項目	200001	共に学び、成長が実感できるまちづくり						
分野策別名	小項目	200002	家庭・地域・学校の連携による教育力の向上							
事業概要		家庭教育の啓発と家庭・地域の教育力の向上のため、幼児・小学生・中学生をもつ家庭と地域住民を対象として、家庭教育だより「まごころ」を年3回発行し配布することにより、家庭教育の重要性に気づかせることができる。また、親が親として育ち力をつけるため、「親の学習」講座を実施する。								
目的 ※何のために		家庭教育の啓発と家庭・地域の教育力の向上のため								
対象 ※誰・何を対象に		幼児・小学生・中学生を持つ家庭と地域住民								
手段 ※どのように		家庭教育だより「まごころ」の発行・配布 「親の学習」講座の実施								
成果 ※何を求めるか		家庭教育の重要性に気付かせ、また、親が親として育ち力をつける手助けを行う。								
執行体制		■ 市職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 ■ その他（ 幼小中教職員等 ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	10	教育費	05	社会教育費	01	社会教育総務費	家庭教育事業	94,945
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
本事業の 主な業務		・ 「まごころ」編集委員会の開催							・	
		・ 「まごころ」の配布（年3回）							・	
		・ 家庭教育講座（小学校就学時健診時）の開催							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		・ 「まごころ」発行（年3回）	・ 「まごころ」発行（年3回）	・ 「まごころ」発行（年3回）	・ 「まごころ」発行（年3回）	・ 「まごころ」発行（年3回）	・ 「まごころ」発行（年3回）
		編集委員会の開催・「親の学習」	編集委員会の開催・「親の学習」	編集委員会の開催・「親の学習」	編集委員会の開催・「親の学習」	編集委員会の開催・「親の学習」	編集委員会の開催・「親の学習」
		講座開催	講座開催	講座開催	講座開催	講座開催	講座開催
事業費	予算（現額）	95,000	95,000	95,000	95,000	95,000	95,000
	決算額	94,217	94,889	93,309	94,945	0	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
	一般財源	94,217	94,889	93,309	94,945	95,000	95,000
人件費	従事職員数(人)	0.41	0.41	0.41	0.41	0.39	0.39
	人件費相当試算 ※1	3,189,390	3,190,620	3,223,010	3,335,760	3,173,040	3,173,040
		0	0	0	0	0	0
(総事業費試算)		3,283,607	3,285,509	3,316,319	3,430,705	3,268,040	3,268,040

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	家庭教育事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯学習係	管理番号	6147
<div> <div> ■ ① 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> ② 見直して継続 <input type="checkbox"/> ③ 拡充・重点化（コスト投入） <input type="checkbox"/> ④ 目的達成による終了 <input type="checkbox"/> ⑤ 廃止を検討 </div> <div> <input type="checkbox"/> 委託化等の検討 <input type="checkbox"/> 成果向上のための改善 <input type="checkbox"/> 効率化のための改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の縮小 <input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合 </div> </div>				<div> <div>評価の内容説明</div> <p>家庭教育だよりの発行については、より多くの保護者に読んでもらえるよう、紙媒体での発行に加え、データ提供なども視野に入れさらなる充実に努める。また、「親の学習」については、感染症予防対策の徹底を図り事業の実施に努める。</p> </div>			
<div> <div>上記を実施するための具体的な取り組み内容は？</div> </div>				<div> <div>評価者</div> <div>生涯学習スポーツ振興課長 岡田 真</div> </div>			

7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	<ul style="list-style-type: none"> ・「親の学習」の実施に当たっては、検温・消毒、マスク着用、アクリル板の設置など、感染症予防対策を行う。 ・家庭教育だよりについては、紙媒体での発行に加え、原稿をPDF化し、児童生徒に配付したiPadを通じて閲覧できるよう検討する。
--------	--

8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	
-------	--

9. 評価指標グラフ

